1. 全員提出課題
2. １　ヘッダ構造



図1.1 UDPパケットのヘッダ構造



図1.2 TCPパケットのヘッダ構造

　シーケンス番号は，TCPで送信されるパケットに付けられる通し番号である．受信側はシーケンス番号を参照することによりパケットの正しい番号や通信途上でのパケットの欠落を知ることができる．コンピュータの操作画面で，画面上に表示されたソフトウェアの表示・操作領域（ウィンドウ）の広さのことである．ソフトウェアの実行状態を任意の大きさで表示し，それらを画面上で重ね合わせて複数表示できることができる仕組みをウィンドウシステムといい，ここのソフトウェアの表示領域をウィンドウと呼び，この大きさのことをウィンドウサイズという．通信・ネットワークの分野では，一度に送受信できるデータ量のことをウィンドウサイズという．

1. ２　演習時のエラーコード

１．２．１　課題

１．２．２　課題

１．２．３　課題

１．２．４　課題

１．２．５　課題

1. ３　班ごとに異なる課題１



図1.3 アドレス対応表

１．４　班ごとに異なる課題２

ふ